一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会　九州沖縄支部研修会

ソーシャルワーカーのための基礎研修

アルコール関連問題に対応できるソーシャルワーカーになるために

**アルコール関連問題の基礎から学ぶ**

**「誰も傷つかない」解決志向ケーススタディ**

「解決志向ケーススタディ」は、ASW協会が開発し、実践してきた、誰もが傷つかず、エキスパートがいなくても解決策が見えてくる事例検討会です！！

この事例検討会は、東日本大震災の支援者研修や支部研修会で活用されてきました。

スーパービジョンやコンサルテイションは、現場のソーシャルワーカーの力を鍛えるために役立つものです。しかし、「自分の問題を指摘されたら…」「提案されても自分の実践では難しい」「準備がたいへんで時間がかかる」「ベテランのスーパーバイザーがいないと出来ないのでは」などの現場の声が聞こえてきます。

依存症の支援には、アルコール関連問題の基礎知識が不可欠です。そこで、依存症支援に必要な知識を共有した上で、解決志向ケーススタディを学ぶこととします。研修では、事例検討会の進め方も学びます。地域で、職場で役立つ事例検討会の体験学習として是非ご参加ください。

今回の研修が、ベテランのソーシャルワーカーにとっては、実践力と指導力を高める機会となり、また新人・中堅のソーシャルワーカーにとっては、スーパービジョンを受ける勇気と動機が高まることを期待します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

　日時：　平成３０年　９月　２日（日）９：３０～１７：３０

会場：　くまもと県民交流館パレア

熊本県熊本市中央区手取本町8番9号　テトリアくまもとビル

℡０９６－３５５－４３００

・市電「水道町」電停下車

・熊本都市バス、九州産交バス、熊本電鉄バス、熊本バス

「水道町」バス停下車、「通町筋」バス停下車

※パレアには提携の駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。

　対象：　一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会会員

　　　　アルコール関連問題に関心のあるソーシャルワーカーおよび関係者

定員：３０名（先着順）

参加費：　ASW会員　1,000円　非会員　3,000円

申込方法：別紙参加申込書を郵送するか、またはメール本文に必要事項を記入し、送信してください。

**申し込み締め切り：平成３０年８月１７日（金）必着**

申込・問い合わせ先：医療法人優なぎ会雁の巣病院　医療相談部　　神谷直美宛

　　　　　　　　　　〒８１１－０２０６　福岡県福岡市東区雁の巣１丁目２６番１号

　　　　　　　　　　℡　０９２－６０６－２８６１

タイムスケジュール

平成３０年９月２日（日）

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| ９：１０～９：３０ | 開場・受付 |
| ９：３０～　９：４０９：４０～１０：４０ | 開会挨拶、オリエンテーション講義①「依存症とソーシャルワーク」大分大学福祉健康科学部准教授　　　　　　橋本美枝子 |
| １０：４０～１０：５０ | 休憩 |
| １０：５０～１１：５０ | 講義②「依存症と家族」雁の巣病院　　　　　　　精神保健福祉士　　神谷直美 |
| １１：５０～１２：５０ | 休憩 |
| １２：５０～１３：５０ | 講義③「依存症と連携」菊陽病院　　　　　　　　精神保健福祉士　村上幸大 |
| １３：５０～１４：００ | 休憩 |
| １４：００～１７：２０ | 「解決志向型ケーススタディ」講師：久里浜医療センター　精神保健福祉士　藤田さかえ |
| １７：２０～１７：３０ | 閉会挨拶、閉会 |
| １７：３０～１８：００ | 九州沖縄支部　支部例会　会員の方はご参加ください。 |
| １８：３０～ | 懇親会（会場近辺で会費4,000～5,000程度）　参加希望の方に別途、詳細をお知らせいたします。 |

一般社団法人

日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

九州沖縄支部研修会　　参加申込書

下記についてご記入の上、郵送または電子メールにてお申し込みください

①申込用紙に必要事項を記入し下記へ郵送してください

　〒811-0206 福岡県福岡市東区雁の巣１丁目２６番１号

　　　医療法人優なぎ会　雁の巣病院　医療相談部　神谷直美

②メール本文に必要事項を記入し下記へ送信してください

雁の巣病院　医療相談部　神谷直美　soudan@gannosu.org

締め切り：平成30年8月17日(金)

ふりがな

氏　名

所　属

職　種

住　所

電話番号

メールアドレス

ＡＳＷ協会の会員か否か（○で囲んでください）　会員・非会員

懇親会（○で囲んでください）　　　　　　　　　参加する・参加しない